

附則 8: ARDF フォックス O-リングの規則

F1. 基本的な説明

フォックス O-リングは ARDF 競技の特殊な形である。主な特徴は以下のとおり:

- スタート地点で競技者はスタート、フィニッシュビーコン、対象となる送信機の位置が記入された競技用の地図を受け取る。
- フィニッシュビーコンを除く送信機は、地図に示された位置の近くにある。
- フィニッシュビーコンを除くすべての送信機はとても弱く、そのためアンテナの近くでしか聞くことができない。すべての送信機は連続送信である。
- それぞれの送信機の電界強度は調整されている、そのため:
 - 送信機は地図上で示してある地点で聞こえなければならない、かつ実際の設置場所から 30m 離れた地点で聞こえなければならない。
 - 送信機は実際の設置場所から 250m 離れた地点で聞こえてはならない。
- 競技者は、地図を用いて送信機の近くまで走って近づき、その後方向探索受信機を用いて最終的なアプローチを行う。

フォックス O-リング競技の規則はアマチュア無線方向探索の選手権大会の規則に基づいている。以下の項目は、Part A および Part B の規則の同じ番号の項目と置き換える。

F16. トレーニング / モデルイベント

F16.1 トレーニングの目的で主催団体は競技で使用される送信機の特徴、設置状況、アンテナ、記録機などをデモンストレーションする目的で、競技の日に先立ちモデルイベントを提供する。それぞれの周波数で、1 台は実際に競技に使用する送信機を使用する。

F17. スタートの順番

F17.6. フォックス O-リングの競技では同じカテゴリーの選手は同時にスタートしてはいけない。

F17.7 同じカテゴリーの競技者は同じインターバルでスタートする。最小のスタートインターバルは 2 分間である。

F17.8 同じカテゴリーのすべての選手は、同じスタート走行コースを通らなければならない。

F20. コース

F20.3 フィニッシュビーコンを含む送信機は、250m より近づけて設置してはいけない。スタートに一番近い送信機はスタート地点から 250m より近づけて設置してはいけない。

F20.7 カテゴリー毎に決められている送信機の数とコースの長さ:

カテゴリー	送信機の数	有効コース長
W19	5...8 + フィニッシュビーコン	4...6 km
W21	6...10 + フィニッシュビーコン	5...7 km
W35	5...8 + フィニッシュビーコン	4...6 km
W50	4...7 + フィニッシュビーコン	3...5 km
W60	4...7 + フィニッシュビーコン	3...5 km
M19	6...8 + フィニッシュビーコン	6...8 km
M21	8...10 + フィニッシュビーコン	7...9 km
M40	6...8 + フィニッシュビーコン	6...8 km
M50	5...8 + フィニッシュビーコン	5...7 km
M60	5...8 + フィニッシュビーコン	4...6 km
M70	4...7 + フィニッシュビーコン	3...5 km

F23. 地図

F23.3 競技用の地図は、スタート、フィニッシュビーコン、およびすべての送信機の位置をすべてカバーしていなければならない。地図のスタート(選手が地図を受け取る地点)、カテゴリーごとに決められているすべての送信機、フィニッシュビーコンおよびフィニッシュ走行コースの位置は地図に明確に示されていること。スタートは三角形(記号 701)、すべての送信機は丸(記号 702)、フィニッシュコースは破線(記号 705)、フィニッシュは二重丸(記号 706)で印す。

F23.6 地図は水分に対して耐性がなければならない。

F26. スタート

F26.1. 競技エリアに到着したら直ちに、競技者は受信機を預ける。予備の受信機と部品には、所有者がわかるようにチーム名や競技者名をわかりやすく表示し、スタートラインの向こう側のスタート走行コースの脇の指示された場所に置く。

F26.5. 競技者はプレスタートエリアに自分のスタート時間より 5 分より前に入ってはいけない。競技者はスタートしてからスタートラインもしくはスタート走行コースの指示された場所で地図を受け取る。

F27. 送信機

F27.3 それぞれの送信機の信号、は地図上で示されている場所および実際に設置してある場所から 30m の距離で、競技の間ずっと明瞭に聞こえていなければならない。送信機の信号は実際にある場所から 250m 離れたところで聞こえてはならない。フィニッシュビーコンは通常の出力で送信するため、スタート地点で競技の間を通して明瞭に聞こえなければならない。

F27.9 フィニッシュビーコンを除くすべての送信機にはフラグを付けない。記録機は送信機から 1m 以内のところに置く。

F27.10 無効

F28. 送信機の配置

F28.2 競技エリアにはたくさんの送信機とフィニッシュビーコンが置かれる。送信機は連続送信する。

ARDF フォックス O-リングのための送信機の技術規格

FT2.6 3.5 MHz 送信機の規格:

- 搬送波周波数 3510 … 3600 kHz
- 周波数安定度は 50 ppm よりよいこと
- ビーコンと他の送信機の送信周波数の間隔は最小 30kHz
- 不要な輻射レベルは国の基準に適合していること
- RF 出力(フィニッシュビーコン) 1 … 5 W
- RF 出力(その他の送信機) 10 mW
- 電波形式 A1A (キーイングされた無変調の搬送波)
- 送信速度 8 … 15 WPM
- アンテナ(フィニッシュビーコン) 垂直
- アンテナ(他の送信機) 垂直(約 30 cm 長)